

映画研究部

映画鑑賞レポート

平成28年度

7月分

新入部員募集中です。

映画評論や映画紹介、
映画に関する随筆を
発表してみませんか。

興味のある人は顧問まで。

鑑賞レポート 一覧

- 20725 「ファインディング・ニモ」
- 20727 「最強のふたり」
- 20836 「植物図鑑 運命の恋、ひろいました」
- 10320 「劇場版仮面ティーチャー」
- 10639 「ギルバート・グレイブ」
- 10731 「劇場霊」
- 10741 「花より男子 ファイナル」
- 10831 「海月姫」

映画名「ファインディング・ニモ」

評価 10/10

ストーリー（ネタバレあり）

妻と卵たちが姿を消してしまったなか、たったひとつだけ卵が残されていました。その卵から生まれたのがニモです。ニモは、父マーリンの唯一の子であることに加えて、片方のヒレが小さくてうまく泳げません。そのこともあり、マーリンは過保護になりすぎてしまいます。そんな父にニモはうんざりしていて、学校へ初登校した日に、父に意地を張って、船の近くまで泳いで見せます。しかし、その時に人間に捕らえられてしまいます。ニモを人間のもとから救出するためにマーリンは泳ぎ続けます。ニモを探す途中で出会った、人間の文字が読めるが、忘れん坊なドリーと共に、ニモの居場所付近までたどり着き、海の仲間たちの協力や助けもありながら父マーリンと子ニモが再会を果たす感動のストーリー。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

ニモが人間に捕らえられて、連れてこられた場所は、歯医者水槽の中でした。そこでニモは、水槽の中にいる仲間たちに出会います。そして、その仲間たちから、「歯医者水槽の姪っ子の誕生日プレゼントにされる。」「その女の子は、乱暴で魚を振り回して、トイレに魚を流したこともある。」と聞きます。ニモは脱出して、父の元に帰りたいと思うようになります。ここから水槽の中の仲間たちは、水槽からの脱出を計画します。私はこの脱出計画の場面が1番印象的でした。その計画というのは、水槽のモーターに入り込み、働きを止め、水槽の中を汚れさせて、歯医者が、汚れた水槽を清掃する際に、水槽の中の自分たちを水槽の外に出した時を狙って、窓から外に出て、道路を跳ねて横断し、海に飛び込むという計画でした。しかし、魚たちが目を覚ますと、汚れたままであるはずでの水槽の中がきれいになっていたのです。彼らが寝ている間に、最近のモーターに取り替えられていました。驚いているのもつかの間、歯医者水槽の姪っ子が、彼らのもとに来てしまいます。ニモは袋に入れられ、恐ろしい彼女の手へ渡ってしまい、誰もが諦めかけたその時に、仲間の一匹が水槽から飛び出し、女の子は驚いて袋を手放してしまいます。そこでニモは、わざとトイレに流され、パイプから海への脱出に成功しました。ハラハラドキドキの脱出劇に引き込まれました。

鑑賞レポート 20727

映画名「最強のふたり」

評価 9 / 10

ストーリー（ネタバレあり）

不慮の事故で首から下の感覚がなくなった障害者の富豪フィリップが、貧困で黒人のドリスを介護人として雇いました。ドリスはフィリップを障害者としてではなく、ひとりの人間として対等に扱いました。今まで障害者として扱われていたフィリップは徐々にドリスのことを信頼していくようになり、ふたりの間には友情が生まれていきました。最後は2人とも、良きパートナーを見つけ、ドリスとフィリップも生涯の親友になりました。

鑑賞レポート

金持ちで障害者のフィリップが、貧しく乱暴なドリスを介護の面接で採用にしたのが不思議だったが、ドリスは障害者だからと特別扱いせず、対等に接していたので、フィリップにとっては、ドリスのような人がちょうど良かったのだと思いました。フィリップの介護を通じて2人の関係が徐々に深くなっていき、信頼し合っていくのを見ていて、心が温かくなりました。感動する場面も笑える場面も両方ともあり、どちらかに偏る訳でもなく、バランスがちょうど良く、もう一度見たくなるほど面白かったです。自分の可能性を決めずに、何事にも挑戦することが大切だと考えさせてくれる映画だと思います。

この話は実話で、現在フィリップは結婚して子供もでき、ドリスはフランスで会社を経営する社長になっていて、ハッピーエンドで終わります。この映画を観ると、幸せになれると思います。

今月の鑑賞映画報告

ファインディング・ニモ

評価 4 / 5

大人も子供も楽しめる作品だと思う。

ホットロード

評価 3 / 5

感動しました。

映画名「植物図鑑 運命の恋、ひろいました」

評価 10/10

ストーリー（ネタバレあり）

OL・河野さやか（高畑充希）は華やかな人生を送っているとは言えなかった。しかしある夜、自宅マンションの前で倒れている1人の男を見つける。「よかったら俺を拾ってくれませんか？」と不思議な出会いをした2人。さやかは子犬を拾うかのように、その男・いつきを家にあげてしまう。翌朝、料理の匂いで目覚めたさやかは、冷蔵庫のわずかな残り物でいつきが朝食を作ってくれたことに感動し、「行く当てがないなら、ここにいたらいい」と思わず行ってしまう。家事や自炊が苦手だったさやかは、いつきに家事全般を担ってもらうことを条件に居候させる。「狩り」と称して2人で出かける野草採集で、これまで「ただ雑草」としか思っていなかった野草の名前をいつきに教わるなどして、なにげない生活の中に喜びを見つけていくさやか。季節の移り変わりと共に、いつきにどんどん惹かれていくが、関係が壊れることを恐れて、いつきの素性については踏み込めずにいた。「ただの同居人」としての距離感を保とうとするさやかでしたが、あることをきっかけにあふれる気持ちを抑えきれなくなり、ついには告白してしまう。そしていつきはさやかの前から突然姿を消してしまうのでした。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

この「植物図鑑」の映画を観て、まずはイツキ（岩田剛典）とサヤカ（高畑充希）の2人が出会うシーンがとても印象的で面白いなと思いました。これは、ある日サヤカが仕事が終わって帰ってくると、家の前でおなかをすかせて倒れている見ず知らずの若い男の人、イツキに出会います。そこでイツキが「私を拾ってくれませんか？」とサヤカにいいます。酔っているとはいえ、それを軽く拾ってしまうサヤカの行動は、あり得ないですが、作者の面白さがあるなと思いました。私だったら、いくらイケメンでかっこよくても絶対に拾えないなと思いました（笑）。

この映画の中では「雑草という名の草はない」という台詞が何度も出てきます。私はこの言葉にすごく刺激されました。確かにその通りだなと共感しました。ここもすごく印象に残りました。そして、サヤカとイツキののんびりとした恋愛模様にもすごく心が温かくなりました。

この作品には独特のかわいらしさや世界があって、とても面白い映画だなと思いました。恋愛映画が好きでない方でも、きっと面白くて楽しめる映画だと私は思いました。

鑑賞レポート 10320

映画名「劇場版仮面ティーチャー」

評価 8 / 10

ストーリー

20××年、教師の体罰が禁止になり、学校が荒れ果てる。闇に閉ざされた問題校をよくしていくためにできた「仮面ティーチャープログラム」。仮面をつけた者だけが喧嘩補習という名の指導で教育することができる。荒木剛太（藤ヶ谷大輔）もその1人だった。

荒木が派遣された華空学院に新しい教師が派遣された。それは荒木の高校時代の恩師、羅門公平（遠藤憲一）だった。荒木は羅門に憧れて教師になったのに、現在の彼にはその頃の面影がなくなっていた。変わってしまった羅門を今度は自分が救おうと決心する。

鑑賞レポート

私はこの映画の予告を見た時、「どんな話なんだろう」と思い、気になって見ることにしました。見てみると、すごくいい話でした。荒木先生は最初、生徒に手を出して指導をしていたけど、ある1人の生徒を殺してしまってから、暴力で生徒を指導するのが本当に正しいのか、俺は心と心でぶつかりあって指導していきたい、と考えが変わっていき、だんだんいい先生になっていく所がとてもしっかりこよかったです。

荒木先生の恩師、羅門先生とのアクションシーンもしっかりこよかったです。荒木先生は心と心でぶつかり合いたい。羅門先生は昔と変わってしまい、暴力で指導していくという真逆な考え方の2人が戦う所も感動的です。

いつか荒木先生のような、生徒思いで、心でぶつかってきてくれるような先生に出会えたらいいなあと思いました。

今月の鑑賞映画報告

劇場版仮面ティーチャー

評価 4 / 5

とても感動しました。

映画名「ギルバート・グレイブ」

評価 10/10

ストーリー

アイオワ州エンドーラ。生まれてから **24** 年、この退屈な街を出たことがない青年ギルバートは、知的障害を持つ弟アーニー、過食症を病む **250kg** の母親、2 人の姉妹の面倒を見ている。毎日生きるだけで精一杯のギルバートの前に、ある日トレーラーハウスで祖母と旅を続ける少女ベッキーが現れる。ベッキーの出現により、ギルバートの疲弊した心にも少しずつ変化が起こっていく。

Yahoo 映画解説引用

鑑賞レポート

エンドーラ何もない街、という主人公ギルバートのナレーションから映画が始まります。ジョニー・デップの若かりし日の演技は新鮮味がありました。ハリウッドの大物俳優特有の派手さはまるだなく、地味な田舎の青年感を醸し出している演技でした。

アーニー、重度の知的障害を持つギルバートの弟を、レオナルド・ディカプリオが演じています。**20** 歳まで生きられないといわれた弟は、もう **18** 歳の誕生日を迎えます。そんな彼を演じるディカプリオの演技には脱帽しました。実際の知的障害の方が演じているのではないかと思わせる程、ディカプリオの演技は真に迫っていました。

家族のために、弟と過食症の母親（巨体）の世話をしながら、スーパーでの仕事に精を出す。まだ若いギルバートは逃げ出してしまいたい。けれども家族を捨てる事はできないし、そんな勇気もない。そんな苦しみや葛藤がひしひしと伝わって来るようでした。大切な物は一体何なのか、それを問いかけてくる映画。

ガス塔のてっぺんに登ってしまったアーニーをなだめる為に、ギルバートが歌を歌うシーンがとても印象的でした。ギルバートは弟にいつも「おまえをいじめたりした奴は、お兄ちゃんは許さないかな」と言い聞かせます。そんな兄弟の絆にも心を動かされました。

特に何も起こりやしない街の、ただの青年の日常が少しずつ色めきたっていく。「人間」そのものを描いた作品です。

今月の鑑賞映画報告

ロッキー

評価 4 / 5

シリーズ第 1 作目 生卵をコップに入れて、そのまま飲むシーンが印象的だった。

エイリアン 2

評価 5 / 5

1 作目はホラー味が強かったが、2 作目はアクション要素がかなり強い感じ。シリーズでは今作が一番好き。

ハングオーバー!!史上最悪の二日酔い 国境を越える

評価 4 / 5

今作はタイが舞台。シリーズ 2 作目。猿が賢い。麻薬取引の仲介役をさせられていました。

少林サッカー

評価 5 / 5

吹き替えの方が断然おもしろい。監督が主演として出演していることを初めて知った。

MI III

評価 4 / 5

フィリップ・シーモアが凄く良い悪役を演じていた。薬物中毒で死んでしまったのが残念。

ギルバート・グレイブ

評価 5 / 5

映画名「劇場霊」

評価 8/10

ストーリー（ネタバレあり）

女優を目指す主人公の沙羅はトップ女優になるために毎日稽古を頑張っていたが、なかなか結果が出ず悩んでいた。しかし、そんなある日、新作舞台のオーディションに合格し、脇役をつかむことができる。そんな中、舞台の主人公がビルから飛び降り、その現場にいた沙羅がビルの上を見上げると、舞台上で使っている人形が見下ろしていた。しかし一瞬で消えてしまう。その人形に興味をもった沙羅はスタッフの和泉と協力し謎に迫ろうとする。しかし、そこには現実では考えられないほどの恐怖が潜んでいた。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私はホラー映画を観ることが好きで、友達と一緒に見るのに DVD を借りに行った時に、作品名の「劇場霊」という名前に興味をもってこの映画を観ました。この作品は映画のストーリーなどを全く知らないで見ても話の内容がわかりやすく、予告なども見たことがなかった私でもわかったので、この映画を知らない人でも楽しめると思います。この映画は今まで見てきたホラー映画とは違って、驚くシーンがある怖さではなく、人形の謎を知ってしまった時の衝撃が大きかったです。

私はこの映画を観て、人形の怖さもあったけど、沙羅が危ない時にスタッフの和泉が命がけで助けてくれるところも見所の1つだと思います。

今月の鑑賞映画報告

劇場霊 評価 4 / 5

今までのホラー映画とは違って良かったです。

通学電車 評価 4 / 5

今までの恋愛映画と違う感動があって良かったです。

通学途中 評価 4 / 5

通学電車と話がつながっていて、面白かったです。

鑑賞レポート 10741

映画名「花より男子 ファイナル」

評価 10/10

ストーリー

道明寺司と牧野つくしが婚約の証として道明寺司の母から「永遠の愛を手にする」という伝説を持つティアラ“ビーナスの微笑”が渡された。だがその夜、何者かが急に現れ、そのティアラが奪われてしまう。推定100億円ともいわれるティアラを奪われたなんて道明寺の母が知ったら恐ろしいことになると考え、道明寺司と牧野つくしがティアラを取り戻すためにラスベガス・香港・無人島を駆けめぐり、とても大事なティアラを無事取り戻せるかというストーリーです。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

私は、花より男子がほんとうに好きで、ドラマも全部見ていました。今回、テレビでやることを知って、絶対に見なくてはならないと思い、見ました。映画はプロポーズ後の道明寺司と牧野つくしのお話で、マンガにはないお話でした。とてもドキドキ、ハラハラ、キュンキュンするラブストーリーです。ようやく司の母が2人のことを認め、婚約の証として、「永遠の愛を手にする」という伝説をもつティアラ“ビーナスの微笑”が贈られたが、それが何者かに奪われ、2人が取り戻すため、ラスベガス・香港・無人島に行き、自分たち自身で本当にお互いのことが好きなのか、これから何があっても2人でやっていけるのかということを考える旅だということが最終的にわかり、私はちょっとした考える機会を作ることも必要だとこの映画から学びました。

この映画は、司とつくしがこのまま結婚するのかしないのかという面白さと2人の気持ちがすれちがうシーンでハラハラしたり、1つの映画でいろいろな感情になります。そして、私的に無人島での2人のシーンが1番良かったと思います。

今月の鑑賞映画報告

バグズ・ライフ

評価 4 / 5

とても興味深い話です。

ディセンダント

評価 5 / 5

思いもよらない方向に話が進み、とても面白かったです！

エイトレンジャー2

評価 4 / 5

何回見ても飽きない内容で最高でした。

鑑賞レポート 10831

映画名「海月姫」

評価 9 / 10

ストーリー（ネタバレあり）

能年玲奈が演じるクラゲオタクの月海（つきみ）が何かしらの事に関してオタクである人が住む天水館をたまたまペットショップで出会った女装趣味の菅田将暉演じる蔵之介と天水館の住民で天水館の取り壊しを防ぐコメディ映画。

鑑賞レポート（ネタバレあり）

マンガが原作と聞いていて、もともと一度見てみたいと思っていました。恋愛系だと思っていたら、コメディだったので、驚きました。能年玲奈さんが演じている月海と天水館の住民たちの個性の強さがとても面白くてはじめて面白かったのと、菅田将暉さんの蔵之介の女装姿が普通の女性よりも可愛かったです。それから、映画の中で天水館を救うために月海と蔵之介と住民たちでクラゲをモチーフにしたドレスを作るシーンがあり、いつもやる気がなく自分たちの趣味に対してしかやる気のない住民たちが、皆でドレス作りをしていくところがあり、守りたいために頑張っていて、途中で邪魔が入り諦めかけるけど、蔵之介のおかげでまたやる気を取り戻して、無事に天水館を救え、それに加えて、ニートだったのを脱出でき、頑張ったら、やっぱりその分の結果がかえってきているので、私も頑張って結果を出したいなと思いました。

今月の鑑賞映画報告

マレフィセント

評価 4 / 5

おとぎ話とは全く違った話で、とても面白かったです。

アリス・イン・ワンダー・ランド

評価 3 / 5

本になっているアリスの成長して、またワンダーランドに行く話で、戦うシーンなどもあって面白かったです。

海月姫

評価 5 / 5

とてもおもしろい中にも恋愛な感じがあって、2コ楽しめました！

